



平成 26 年 1 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社三菱総合研究所  
代表者名 代表取締役社長 大森京太  
(コード番号 3636 東証第一部)  
問合せ先 経理財務部長 河内裕  
(TEL. 03-6705-6001)

### 株式会社 JBS との資本業務提携に関するお知らせ

当社は、当社及び三菱総研 DCS 株式会社(以下、DCS)が日本ビジネスシステムズ株式会社(以下、日本ビジネスシステムズ)とコラボレーションプラットフォーム事業で協業するにあたり、この協業を確固たるものにすべく、平成 26 年 1 月 31 日開催の当社取締役会において、同社の持株会社である株式会社 JBS(以下、JBS)の第三者割当増資により、DCS と共同で発行済株式総数の 21.0%を引き受けることについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 資本業務提携の理由

日本ビジネスシステムズは、日本マイクロソフト株式会社(以下、マイクロソフト)のコンピテンシーパートナーとして同社製品を中心としたソリューションの導入から運用・保守・サポート、さらにシンクライアント化やクラウドサービスに取り組むなど、業界を問わず大手企業と取引を行っています。特に、コラボレーション&コミュニケーション等の情報系システム分野では、マイクロソフトの Partner of the Year Award を度々獲得するなど、高い実績と技術力を誇っております。

一方、当社グループは、高度な知見や分析力を活用するシンクタンク・コンサルティング事業に加えて、お客様の課題の解決を総合的にサポートする IT ソリューション事業を展開しています。IT ソリューション事業では、当社が、業務改革や IT 構想策定のコンサルティングを実施し、DCS が、システムの構築・運用・アウトソーシングを担うことで、特に高いセキュリティが求められる金融分野を中心に、上流から下流まで広くソリューションサービスを提供する体制を整えております。

今般、当社及び DCS と JBS は、各社の強みを活用し総合力を向上することで、更なる事業拡大を目指すべく、業務提携することといたしました。特に、グローバル化、グループ再編、オフィスワーク改革等の動きが加速し、ICT を活用した企業内・企業間コラボレーションが一層重要になることから、これらを成功に導くプラットフォームサービスを上流から下流まで総合的にラインアップいたします。

#### 2. 資本業務提携の内容

##### (1) 業務提携の内容

当社及び DCS と日本ビジネスシステムズは、以下の事業分野で協業を推進してまいります。

##### 企業内・企業間コラボレーションプラットフォームサービスの提供

当社がワークスタイル改革・業務改革のコンサルテーション、日本ビジネスシステムズがメール、ビデオカンファレンス、情報共有ポータルといったコラボレーションシステム、DCS がクラウド連携サービスやセキュリティといった IT インフラと、コラボレーションプラットフォームの構築に向けた総合的なサービスを提供することで、3 社の事業拡大を目指します。

## 人間を中心としたヒューマン・クロス・ICT(HxI)に基づく新サービスの開発

SNS(Social Networking Service)やロケーションフリーなマルチデバイス等を革新的に活用するノウハウや技術に着目し、人間の能力を引き出す ICT の将来ビジョンを策定します。3社は、このビジョンに沿った新サービスを開発し、新たな成長市場の獲得を目指します。

### (2) 資本提携の内容

業務提携を持続的・発展的なものとするため、当社及び DCS は、JBS が第三者割当て発行する普通株式 6,231 株を引き受けます。

この結果、当社グループの JBS に対する議決権比率は 21.0%(当社が 16.0%、DCS が 5.0%)となり、JBS は当社の持分法適用会社となります。

当社グループの資本参加をうけ、JBS は、情報系を中心とした革新的なパッケージの拡充やサービス強化、これらを支える技術スキルをもつ人材開発を推し進める予定です。

### (3) 相手方に新たに取得される株式の数及び発行済株式数に対する割合

本資本業務提携に伴い、当社及び DCS が相手方に新たに取得される株式はありません。

### 3. 資本業務提携の相手先の概要

(1)	名 称	株式会社 JBS		
(2)	所 在 地	東京都港区芝三丁目 8 番 2 号 芝公園ファーストビル		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 牧田 幸弘		
(4)	事 業 内 容	傘下子会社及びグループの経営管理ならびにそれに付帯する業務 (主な傘下子会社) ・日本ビジネスシステムズ株式会社 IT コンサルテーション、SI、IT サービス、アプリケーション開発 ・JBS ソリューションズ株式会社 IT コンサルテーション、SI、IT サービス、アプリケーション開発 ・JBS テクノロジー株式会社 エンジニア派遣 (インフラ構築、IT サービス) ・ドットコムサービス株式会社 エンジニア派遣 (データセンター向け)		
(5)	資 本 金	10 百万円 (平成 25 年 9 月 30 日現在)		
(6)	設 立 年 月 日	平成 25 年 9 月		
(7)	大株主及び持株比率	牧田 幸弘 78.9% 日本ビジネスシステムズ社員持株会 14.7%		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	記載すべき資本関係はありません。	
		人 的 関 係	記載すべき人的関係はありません。	
		取 引 関 係	当社及び子会社と当該会社の傘下子会社との間に、IT ソリューション業務の委託、ソフトウェアライセンスの購入等の取引関係があります。	
		関連当事者への該当状況	関連当事者には該当しません。	
(9)	当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態	当該会社は平成 25 年 9 月設立のため、主要な子会社である日本ビジネスシステムズ株式会社の最近 3 年間の経営成績を記載しております。		
	決算期	平成 23 年 9 月期	平成 24 年 9 月期	平成 25 年 9 月期
	売 上 高	17,479 百万円	21,041 百万円	20,681 百万円
	当 期 純 利 益	116 百万円	90 百万円	330 百万円

#### 4. 日程

(1) 契約締結日	平成26年2月10日(予定)
(2) 払込期日	平成26年4月8日(予定)

#### 5. 今後の見通し

3年後に本協業により少なくともJBSと合わせて売上30億円を目指してまいります。

本資本提携による平成26年9月期の当社連結業績への影響は軽微であります。

以 上

本資料は、兜倶楽部、総務省記者クラブ、情報通信記者会に配布しております。